



ぶんぱくキッズキュレーター2018 募集要項

◆ぶんぱくキッズキュレーター

キッズキュレーターとは、博物館活動を支える学芸員の子ども版のことで、実際に作品の取り扱い、広報、展示までを行うとともに、明石についてのワークショップ等を通して、「気づいて」「調べて」「まとめて」「発表する」という自主的な学び（博物館的な学び）の体験をしてもらうために設置します。

◆こんなこと、します

①歴史写真発掘チーム（チーム たい）

自分の家や、おじいちゃんおばあちゃん、親戚などに残る古い写真を探す。
明石で撮影されたものであれば、どこで撮影されたかを調べ、現在と比較する。

②トマソン探索チーム（チーム ぞう）

明石市内に残る「トマソン」を探し、写真撮影する。加えて、そのトマソンがあった場所を地図に落とし記録する。

※これはほんの一例です。今後、参加者たちと話し合いながら内容を検討していきます。

◆まとめ方

博物館が刊行する子ども向け新聞「ぶんぱく・きっず・にゅうず」内にコーナーを設け、調査の進捗状況や、分かったことなどをその場で発表してもらいます。

以下の要項にあてはまる、ぶんぱくキッズキュレーター希望者を募集します。

- ・歩くのが好き、調べ物が好き、なぜ？を考えるのが好き
- ・博物館の仕事に興味、関心がある
- ・定期的に明石市立文化博物館に通える（毎月第2土曜日）
 - ・小学3年生～高校生
 - ・定員 20名（応募者多数の場合は抽選）
 - ・男女問わず

◆応募方法

- ・はがき、Fax、メールで受付（電話不可）

①氏名、②年齢、③学校名・学年、④保護者氏名、⑤住所・連絡先、⑥やってみたいこと（上記に限らず、今後やってみたいこともOK）を記入して明石市立文化博物館まで。

- ・一通で複数人申し込み不可、一人一通
- ・参加費は無料です

◆締め切り

6月11日（日）必着

